



2023年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月31日
上場取引所 東

上場会社名 双信電機株式会社
 コード番号 6938 URL https://www.soshin.co.jp/
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉山 雅彦
 問合せ先責任者(役職名) 取締役経営推進本部長 (氏名) 中西 港二 (TEL) 03-5730-4500
 四半期報告書提出予定日 2023年11月8日

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第3四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	8,758	—	231	—	277	—	83	—
2022年12月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2023年12月期第3四半期 102百万円(—%) 2022年12月期第3四半期 -1百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2023年12月期第3四半期	円 銭 4.87	円 銭 —
2022年12月期第3四半期	—	—

(注) 当社は、2022年12月期より決算期(事業年度の末日)を3月31日から12月31日に変更しています。決算期変更の経過期間である前連結会計年度は第3四半期連結財務諸表を作成していないため、2022年12月期第3四半期の連結経営成績(累計)および2023年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2023年12月期第3四半期	百万円 15,461	百万円 11,612	% 75.1	円 銭 679.07
2022年12月期	15,605	11,612	74.4	679.08

(参考) 自己資本 2023年12月期第3四半期 11,612百万円 2022年12月期 11,612百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2022年12月期	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 —	円 銭 2.00	円 銭 7.00
2023年12月期	—	4.00	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	11,800	—	300	—	330	—	110	—	6.43	

(注) 1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2 前連結会計年度は、決算期の変更により2022年4月1日から2022年12月31日の9ヶ月間となっています。このため、対前期増減率については記載していません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年12月期3Q	17,102,504株	2022年12月期	17,102,504株
② 期末自己株式数	2023年12月期3Q	1,624株	2022年12月期	1,569株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年12月期3Q	17,100,907株	2022年12月期3Q	—株

(注) 当社は、2022年12月期より決算期 (事業年度の末日) を3月31日から12月31日に変更しています。決算期変更の経過期間である前連結会計年度は第3四半期連結財務諸表を作成していないため、2022年12月期第3四半期の期中平均株式数 (四半期累計) については記載していません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表および主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は前連結会計年度（2022年12月期）より決算日を3月31日から12月31日に変更しています。これにより、2023年12月期第3四半期（2023年1月1日から2023年9月30日）に対応する前年同四半期連結累計期間がないため、前年同四半期連結累計期間との比較は行っていません。

当第3四半期連結累計期間における国内外経済は、各国のウィズコロナ政策等により経済活動の正常化が進む一方で、ロシアのウクライナ侵攻の長期化等による世界的な資源価格上昇や、欧米諸国の金融引締めによる金利上昇等の影響により回復速度が鈍化しました。

このような状況のもと、当社グループの主要市場の状況は以下のとおりです。

パワーエレクトロニクス事業は半導体製造装置市場の一部に落ち込みがあるものの、工作機械市場、医用市場が堅調に推移しました。情報通信事業では半導体不足緩和等による車載市場の回復があったものの、高速大容量へ対応した新規規格Wi-Fiや第5世代移動通信システム（以下、「5G」）などの市場やリチウムイオン電池市場は、北米の金融引締め等の影響に伴う設備投資の抑制や世界経済の減速の影響等で落ち込みました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高87億58百万円、営業利益2億31百万円、経常利益2億77百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益83百万円となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりです。

[パワーエレクトロニクス事業]

ノイズフィルタはロボット等設備自動化需要に対する工作機械向けや、医用向けが伸張したこと、また、フィルムコンデンサの需要増加も下支えとなり、セグメント全体で売上高は51億98百万円となりました。

営業利益は、原材料やエネルギー価格の上昇に加え為替の円安影響に伴う輸入品のコスト増などがあったものの、売上高が堅調に推移したこと、また、生産性改善、経費削減等のコストダウンにより1億94百万円となりました。

[情報通信事業]

積層誘電体フィルタは、北米の金融引締め等に伴う設備投資の抑制により新規規格Wi-Fiや5G向け市場での需要が低迷しました。また、厚膜印刷基板も車載向けは半導体不足緩和に伴い需要が回復したものの、リチウムイオン電池に搭載されるヒューズ向けでは世界経済の減速により需要が低迷しました。これらの結果、セグメント全体で売上高は37億42百万円となりました。

営業利益は、主に売上高の伸び悩みにより20百万円となりました。

なお、第1四半期連結会計期間から一部の販売費及び一般管理費等の報告セグメントへの配分方法を、全製品系列に配分する方法から各セグメントに帰属する部門ごとにセグメント内の製品系列に配分する方法に変更しました。詳細は「2. 四半期連結財務諸表および主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (セグメント情報等)」に記載のとおりです。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績見通しは、2023年7月31日に公表した業績予想から変更ありません。業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに公表します。

2. 四半期連結財務諸表および主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	668,785	790,409
受取手形及び売掛金	2,981,619	2,501,571
電子記録債権	1,867,606	1,950,679
商品及び製品	263,289	357,611
仕掛品	512,337	483,748
原材料及び貯蔵品	1,144,170	1,276,090
その他	251,237	147,351
貸倒引当金	△4,984	△5,017
流動資産合計	7,684,059	7,502,442
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,112,782	5,278,096
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,766,745	△3,811,201
建物及び構築物(純額)	1,346,037	1,466,895
機械装置及び運搬具	7,890,408	7,907,641
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,747,243	△6,890,434
機械装置及び運搬具(純額)	1,143,165	1,017,207
土地	853,379	853,379
建設仮勘定	340,269	325,888
その他	698,321	734,482
減価償却累計額及び減損損失累計額	△571,416	△611,717
その他(純額)	126,905	122,765
有形固定資産合計	3,809,755	3,786,134
無形固定資産	62,238	55,363
投資その他の資産		
投資有価証券	118,716	162,403
退職給付に係る資産	3,768,247	3,824,084
繰延税金資産	37,020	8,429
その他	130,188	122,928
貸倒引当金	△4,489	—
投資その他の資産合計	4,049,682	4,117,844
固定資産合計	7,921,675	7,959,341
資産合計	15,605,734	15,461,783

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	722,512	499,126
電子記録債務	519,782	505,185
短期借入金	494,539	—
1年内返済予定の長期借入金	—	99,960
未払金	304,017	332,556
未払法人税等	26,518	60,654
賞与引当金	192,171	350,974
役員賞与引当金	4,470	1,300
その他	572,408	262,092
流動負債合計	2,836,417	2,111,847
固定負債		
長期借入金	—	533,400
退職給付に係る負債	91,855	96,828
役員退職慰労引当金	31,255	26,490
繰延税金負債	1,033,232	1,080,569
固定負債合計	1,156,342	1,737,287
負債合計	3,992,759	3,849,134
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,256,750	4,256,750
資本剰余金	4,238,426	4,238,426
利益剰余金	2,911,708	2,892,347
自己株式	△979	△999
株主資本合計	11,405,905	11,386,524
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,767	49,824
為替換算調整勘定	△63,006	△25,779
退職給付に係る調整累計額	248,309	202,080
その他の包括利益累計額合計	207,070	226,125
純資産合計	11,612,975	11,612,649
負債純資産合計	15,605,734	15,461,783

(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
売上高	8,758,846
売上原価	6,716,907
売上総利益	2,041,939
販売費及び一般管理費	1,810,371
営業利益	231,568
営業外収益	
受取利息	1,423
受取配当金	3,605
為替差益	39,764
その他	7,322
営業外収益合計	52,114
営業外費用	
支払利息	5,195
その他	1,170
営業外費用合計	6,365
経常利益	277,317
特別利益	
固定資産売却益	102
投資有価証券売却益	7
特別利益合計	109
特別損失	
固定資産除却損	979
弁護士報酬等	36,790
特別損失合計	37,769
税金等調整前四半期純利益	239,657
法人税、住民税及び事業税	74,333
法人税等調整額	82,081
法人税等合計	156,414
四半期純利益	83,243
親会社株主に帰属する四半期純利益	83,243

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	83,243
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	28,057
為替換算調整勘定	37,227
退職給付に係る調整額	△46,229
その他の包括利益合計	19,055
四半期包括利益	102,298
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	102,298
非支配株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 当第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	パワーエレクト ロニクス事業	情報通信事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,041,705	3,717,141	8,758,846	—	8,758,846
セグメント間の 内部売上高又は振替高	157,188	24,880	182,068	△182,068	—
計	5,198,893	3,742,021	8,940,914	△182,068	8,758,846
セグメント利益	194,636	20,671	215,307	16,261	231,568

(注) セグメント利益の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益との差額を調整額として表示しています。調整額16,261千円は主に報告セグメントに帰属しない全社的な共通費用等です。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間から報告セグメントごとの業績をより適切に反映させるため、一部の販売費及び一般管理費等の報告セグメントへの配分方法を、全製品系列に配分する方法から各セグメントに帰属する部門ごとにセグメント内の製品系列に配分する方法に変更し、各セグメントの利益又は損失を算定しています。